

# 創価中学校 2026年度 プレゼン型入試

創 価 中 学 校

SOKA JUNIOR HIGH SCHOOL

0

1

**ミッションのテーマ：  
「ありがとう」の持つ力**

# テーマは「ありがとう」

---

「ありがとう」は、世界中の人々が共通して答える好きな言葉の一つです。この感謝を表す言葉は、自分の気持ちを表すだけでなく、相手との信頼関係を築いたり、社会全体にみんなで助け合う気持ちを生み出したり、人々の心を元気にしたりすることが分かっています。

— 2026年度 創価中学校 プレゼン型入試問題より

# みなさんがまず取り組むこと

身近な場所で、意識的に「ありがとう」を伝える活動を実践してみましょう。

## ①期間を決める

何日間この活動に  
取り組むか、  
自分で計画を  
立てます



## ②対象と場面

いつ、どこで、  
だれに  
「ありがとう」を  
伝えられるか  
探します



## ③変化の観察

活動の結果、  
あなた自身や周り  
にどのような  
変化が起こるか  
観察します

# 02

## 発表の組み立て方： 「3つのステップ」

# 発表の組み立て方

次の流れでプレゼンテーションを組み立てましょう。

STEP 1

【ステップ1】 どんな活動をおこなったか



STEP 2

【ステップ2】 活動からわかったこと・考えたこと



STEP 3

【ステップ3】 未来を変えるアイデアの提案

# ステップ1：どんな活動をおこなったか

どのような活動をしたのか、具体的に紹介してください。

## 場面・相手の紹介

いつ、どこで、誰に「ありがとう」を伝えたのかを説明します

## 心に残ったエピソード

活動の中で、特に印象的だった出来事を詳しく話してください

## 絵や写真の活用もOK

内容が伝わりやすくなるよう、写真や絵を効果的に使うのもよい方法です

## ステップ2：活動からわかったこと・考えたこと

「ありがとう」がもたらした良い変化や気持ちの動きを伝えます。

**どんないいことがあったか**

あなたの「ありがとう」で、どのような良い変化が生まれましたか

**自分や相手の気持ち**

その時の自分や相手は、どんな表情で、どんな気持ちだったと思いますか

**「なぜ？」を考えてみる**

「うれしかった」だけでなく、「なぜそう感じたんだろう？」と深く考えると、大きな発見につながります

## ステップ3：未来を変えるアイデアの提案

あなたの気づきから、未来をより良くする新しいアイデアを提案します。

**新しいアイデア！**

「ありがとう」がもっと広がる地域や学校にするための、自由なアイデアを提案してください

**アイデアが変える未来**

あなたのアイデアによって、未来がどのように変化するのかを伝えましょう

**今すぐ実現できなくても大丈夫！**

実現が難しそうなアイデアでも、「こうすればできる！」という自分の考えがあれば構いません

03

# 評価のポイントとよくあるご質問

# 評価における4つのポイント

発表の準備をするとき、この4つを大切にしてください。



自分の言葉で、具体的なエピソードや感情をわかりやすく伝えているか



気づきや感情の変化を、自分なりに整理・分析できているか



自分の考えや気づきと、創造的なアイデアをしっかりと結びつけているか



聞き手が引き込まれるように、話し方や表現に工夫をしているか

# 試験当日のこと

発表は、このような形で行います。

発表時間は**7分間**です。

その後、試験官からの質問に答える時間が**7分程度**あります。

試験官**2人**の前で、**1人**で発表します。

試験の様子を**ビデオ**で録画します。

出願期間などは、ホームページの**募集要項**確認してください。  
 (HP→入試情報→生徒募集要項)

# よくある質問（内容について）

活動の進め方やプレゼンの構成に関するご質問です。

Q. 家族や友だちに協力してもらってもいいですか？

A. はい、構いません。協力してもらう中で、自分自身の気づきがあれば、それもプレゼンに活かせます。

Q. 「ありがとう」が広がるのは地域や学校に限られますか？

A. はい、まずは地域や学校で「ありがとう」を広げる提案を考えてください。

Q. 提案先は誰ですか？

A. 特に提案先を定める必要はありません。

Q. ステップごとにプレゼンのパートを分けますか？

A. プレゼンの中に3つのステップが分かるように含まれていれば、形は問いません。

# よくある質問（方法について）

当日の発表の仕方や時間に関するご質問です。

**Q. どのような発表方法がよいですか？**

**A.** 方法は自由です。パソコン、紙芝居や寸劇、模造紙、模型、録音など、自分のアイデアが一番伝わる方法を選びましょう。

**Q. 原稿を読んでもよいですか？**

**A.** はい、発表原稿を見ながら話しても構いません。試験官によく伝わるように、しっかり練習してきましょう。

**Q. 7分で発表しきれません。どうすればよいですか？**

**A.** 伝えたいことは沢山あると思いますが、7分という時間内で最も重要なポイントが伝わるように、内容を工夫してみましょう。



創価中学校